

読書感想文

Q & A

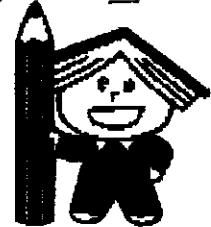
「読書感想文をどうやって書いたらいいかわからない」

「どんな本を読んだらいいかわからない」

そんな声にお答えします。

さあ、読書感想文にチャレンジしよう！

① - 1



イメージキャラクター おほんちゃん

Q なぜ、本を読むことが大切なのですか。

A 一冊の本が、人生を変えてしまうことがあります。本の中で旅をしたり恋をしたり、冒険をしたり……。人は本の中でいろいろなことを体験できます。登場人物と自分の生き方や考え方を比べて、共感したり反発したりします。また、本を使って、疑問に思ったことを解決するために調べることもできます。本を読んで新しいことを知ると、びっくりしたりうれしくなったりします。本は、人の心を成長させてくれ、いろいろなことを教えてくれる友だちです。

Q 読書感想文は、何のために書くのですか。

A 書くことによって考えを深められるからです。読書感想文を書くことを通して思考の世界へ導かれ、著者が書いたかったことに思いをめぐらせたり、わからなかったことを解決したりできるのです。ですから読書感想文は「考える読書」とも言われます。また、どんなに強く心を動かされても、時がたてばその記憶は薄れてしまいます。読書感想文は自分自身の記録です。読み返すことによって、いつでも「感動した自分」に出会うことができるのです。

Q 「課題読書」・「自由読書」って何ですか。

A 読書感想文コンクールの主催者が指定した本を読んで書くのが「課題読書」です。本の専門家の先生方が、新しく出版されたたくさんの本の中から、学年に合わせて、多くの感動を得られたり新たな知識を得られたりする本を、フィクション、ノンフィクション、外国作品など幅広く選んだものです。ぜひ読んでみてください。一方、自分で読みたい本を自由に選んで読書感想文を書くのが「自由読書」です。フィクションでもノンフィクションでもかまいません。読書感想文は「読書の幅」を広げるチャンスです。ふだん物語や小説をよく読む人は科学の本にチャレンジしたり、スポーツの本をよく読む人は伝記を読んでみたりしてください。

Q 何をどう書けばいいかわかりません。どうすればいいですか。

A 本を読んで自分がどこに感動したのか、なぜ感動したのかを考えましょう。そしてもう一度本を読んでみましょう。自分の生き方や経験と本の世界とを照らし合わせると、いろいろなことが見えてきます。感じたこと、思ったこと、連想したことなどを忘れないうちに全部メモしておきましょう。そうしたら、順番を入れ替えたり内容を補ったりして、どう書けば自分の心の動きにぴったりするか、それがうまく人に伝わるかを考えましょう。先生や家の人と相談してみるのもいいでしょう。そうするうちに何をどう書けばいいのか、自分が一番言いたいことは何なのかがはっきりしてきます。書き終わった時には、それまでとはどこか少し違った自分になっていることに気づくはずです。

Q どんな本を読んだらいいのかわかりません。教えてください。

A 思いっきり楽しめたり、自分を見つめなおしたり、新しいことを教えてもらったり……。自分の心を突き動かしてくれる本が、その人にとっての「良い本」だといえます。自分に合った、心を動かされる本を探してみましょう。迷ったら、自分のことをよく知っている人、たとえば家族や担任の先生、教科の先生、部活の顧問の先生に相談してみましょう。「本の専門家」の図書館の先生に相談してもいいでしょう。友だちと本を紹介し合うのもいいですね。

Q 題名はどうつけたらいいですか。

A 本を選ぶとき、本の題名を見ながら「おもしろいかなあ？」とか「読んでみようかなあ？」と考えることはありませんか。題名一つ見ただけで「読んでみたい」とか「読みたくない」とか思ってしまいます。魅力的な題名は人をひきつける力があります。せっかく書いた読書感想文ですから、人が読んでみたくなるような題名を考えましょう。自分が一番感動したことやもっとも言いたいことの、中心となることばを考えて題名にするといいでしょう。

Q 読んだ本の本文や解説などを引用してもいいですか。

A 読書感想文は、本を読んでの自分の思いや心の動きを中心にして書くものですから、できるだけ自分のことばを使って書くようにしましょう。確かに解説やあとがきなどは、本の世界をより深く理解するために参考になることがあります。ですから、場合によっては引用する必要が出てくるかもしれません。引用する場合は、一字一句本文と違わないように書いて、必ず「」(カギ括弧) でくくりましょう。

Q 字数は規定の字数以内なら何字でもいいですか。

A 本を読んだ感動や本を読んで考えたことを、人に伝わるように十分に書き表すためには、ある程度のことばの量が必要です。心の中のあふれる思いを、たくさんのことばを使って表現してみましょう。字数の規定はいわばことばで表現できるグラウンドの広さです。せっかく広いグラウンドが用意されているのに、それを自分で狭くする必要はありません。規定の字数をなるべくいっぱいに使って、思いっきり読書の感動を表現してみましょう。

第71回青少年読書感想文全国コンクール応募要項(抜粋)

対象図書

① - 2

○課題読書

主催者の指定した図書（課題図書）。
同一部内における学年指定はありません。

○自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、点訳・音訳したものとの情報を添えてご応募ください。

応募資格および区分

応募者の年齢は満20歳まで（2005年4月2日以降に出生の者）とします。

応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。

- ①小学校低学年の部（1、2年生）……………課題読書・自由読書
- ②小学校中学年の部（3、4年生）……………課題読書・自由読書
- ③小学校高学年の部（5、6年生）……………課題読書・自由読書
- ④中学校の部……………課題読書・自由読書
- ⑤高等学校の部……………課題読書・自由読書

*特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校的部に、「後期課程」は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小学校の各部および中学校的部に応募してください。

用紙・字数

①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めに規定はありません。

②文字数については下記のとおりです。

- 小学校低学年の部（1、2年生）……………本文 800字以内
- 小学校中学年の部（3、4年生）……………本文 1,200字以内
- 小学校高学年の部（5、6年生）……………本文 1,200字以内
- 中学校的部……………本文 2,000字以内
- 高等学校の部……………本文 2,000字以内

③句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。

④題名、学校名、氏名は字数に数えません。

応募作品

①応募は日本語で書かれた作品に限ります。

②応募は課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。

③応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。

④盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。

⑤入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

応募締め切り

締め切りは都道府県により異なります。詳細は在籍校の図書館の先生または、青少年読書感想文全国コンクールWebサイトに掲載の【問い合わせ先】にお問い合わせください。

作品と氏名等の使用・公表と著作権 ご了承のうえ、ご応募ください。

①応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。

②入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物やWebサイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各種媒体で使用・公表することがあります。

③入賞・入選作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。ただし、本人および在籍校の利用は妨げません。

作品提出

本コンクールは学校を通じてご応募いただくコンクールです。在籍校が本コンクールに参加することによって応募が可能となります。したがって、個人の方からの直接応募は受け付けておりません。なお、在籍校が本コンクールに参加しているか不明な場合は、各在籍校へご確認ください。

※詳しい要項は青少年読書感想文全国コンクールWebサイトをご覧ください。

公式ホームページ <https://www.dokusyokansoubun.jp>

NO. 1

標準用紙のナンバリング

- 原稿用紙の1枚目の1行目から本文を書くようにご指導ください。
 - 作品に表紙は不要です。

作品は二つ折りしたものを重ねて、二か所ホチキス止めした後、~~本体~~の上部を斜めにカットして、斜めに持ります。
本体側から斜めに持つと、手の握りが良くなり、握りやすくなります。
した後を確認するかうや作品に直接触れさせていただきますお断り
いたします。

どちらの内容も枠外余白部に記入

『書名』
著者名(出版社名)

『西の魔女が死んだ』
梨木果歩(新潮文庫)

自由 「自分の舟」

六年 桜井 翔

課題・自由のどちらが
「戯文の題名」
学年 名前

研究のまとめ方

(2)

◎レポート、パネルなどを仕上げるときに以下の項目を参考にして、作品をつくりましょう。

「タイトル」「題名」

どんな研究なのか分かるようにしましょう。ただし、あまり長くなりすぎない方がよいので、長くなる場合はサブタイトルをつけるとよいでしょう。また、パネルや模造紙などに作成するときは、研究のはじめにくる顔ですので、笑きく見やすく書くと全体のバランスが良くなります。

		項目に対する内容
小学生	中学生	
① 「研究の概要」 ※なくてもいいです。	「要旨」「概要」	研究したことの大まかにまとめたもの。研究の要点をまとめて、分かりやすく記入しましょう。
② 「研究の目的」 「研究のきっかけ」 「動機」	「研究目的」 「問題提起」	この研究をなぜ行ったのか、どんな目的で行ったのかについて、学習や生活の中から自分がすでに知っていたことと関係付けて書くようにしましょう。自分の予想や仮説などもあってもいいですね。
③ 「研究方法」 「観察・実験の計画」		観察、実験、調査などの研究の「方向性」によっても見やすさ、分かりやすさは変わります。どのようにまとめるといいか、研究の「目的」を達成する「方法」、手順などについて書きましょう。研究を進めるためにどんなことを明らかにしたいのか考へることで、調べ方が決まりそうですね。(なぜその「方法」を使ったのか、説明できるといいでしよう)
④ 「(観察・実験の)結果」		行った研究(観察や実験、調査)の結果を書きましょう。自分の考へは入れず、数値や記録などの情報のみをまとめます。
⑤ 「結果から考へたこと」 「考察」	「考察」	得られた結果をすでに知っていたことと関係付けて考へ、この「研究」からどのようなことが分かったのかを書きましょう。また、今後どのようなことが考えられるのかも書きましょう。 ※追加で調べたいことが見付かった場合は、新たに「研究方法」を決め、「結果」をもとに「考察」しましょう。

第53回 川口市児童・生徒・教職員発明創意工夫展出品票（作品の部）

川口市立

学校

年

フリガナ
氏名

1 作品名 _____

2 考案の動機

3 考案のポイント（使用効果）

(1)

(2)

(3)

4 作品の見取り図（スケッチ・写真添付可）
_____5 作品の解説、感想、その他

第53回 川口市児童・生徒・教職員発明創意工夫展出品票（発表の部）

川口市立

学校

年

フリガナ
氏名

1 研究主題 _____

2 研究の動機 _____
_____3 研究の成果と今後の課題 _____
_____4 研究の感想、その他 _____

<出品表記入例>

第53回 川口市児童・生徒・教職員発明創意工夫展出品票（作品の部）

川口市立 学校 年
民芸川口市立 学校 年
民芸

1 作品名 _____

2 考察の動機 _____

「作品を作ろうと思ったきっかけやよりよく改善できると考えたことなどについて具体的に記入。」

3 考察のポイント（使用効果）

(1)

(2)

(3)

4 作品の見取り図（スケッチ・写真添付可）

「3 考察のポイント」について記入した内容を中心、作品のスケッチや写真に言葉での説明を加えて記入。

5 作品の解説、感想、その他

「作品を作る中での苦労や、活用しての感想や作成にかかった費用などをくわしく記入。
※特選に選ばれた際、発表会の原稿として、活用いたしますので、具体的に記入してください。」

※長いえんぴつ または、ボールペンで記入してください。

第53回 川口市児童・生徒・教職員発明創意工夫展出品票（発表の部）

川口市立 学校 年
民芸川口市立 学校 年
民芸

1 研究主題 _____

2 研究の動機 _____

「研究をしようと思ったきっかけや研究を進めていく中で考えたことなどについて具体的に記入。」

3 研究の成果と今後の課題

「研究をして分かったことや、これからさらに考えていきたいことなどを記入。」

4 作品の解説、感想、その他

「研究を進めた中での苦労や、研究しての感想や研究にかかった費用などをくわしく記入。
※特選に選ばれた際、発表会の原稿としても活用いたしますので、具体的に記入してください。」

※長いえんぴつ または、ボールペンで記入してください。

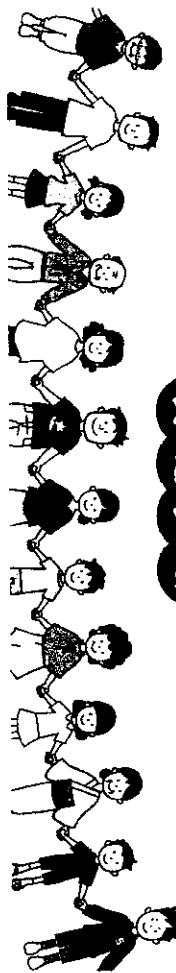
第75回“社会を明るくする運動”

(4) - 1

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

、埼玉県作文コンテスト、

実施要領



1 趣旨

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。この運動は、昭和26年に始まり、今回で第75回を迎えます。

本作文コンテストは、次代を担う県内の小・中学生の皆さんに、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことを作文に書くことを通じて、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

2 主催

“社会を明るくする運動”埼玉県推進委員会
法務省 さいたま保護観察所

3 後援

埼玉県教育委員会 埼玉県保護司会連合会
更生保護法人埼玉県更生保護観察協会 埼玉県更生保護女性連盟 埼玉新聞社

4 作文の応募規定

●資格

埼玉県内の小学生及び中学生

(義務教育学校、中等教育学校の前期課程、特別支援学校の小学部及び中学部に在学する者並びに外国人学校に在学する者で小学生及び中学生に準ずる生徒を含む。)

●テーマ

“社会を明るくする運動”的趣旨を踏まえ、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したこと基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことなどを題材としたものとします。

●原稿の枚数等

ア 400字詰め原稿用紙3～5枚程度(ただし、小学校低学年についてはこの限りではありません。)

イ 遠くはっきりと記載してください。手書き、パソコン等で作成したものいすれも可とします。

ただし、生成AIを利用して作成したもの将自己的作品として応募することはできません。

ウ 原稿には、題名・学校名・学年・氏名を必ず記載してください。

●応募方法及び応募締切日

校内締切 9月15日(火)

ア 児童・生徒の皆様は、在籍する学校の先生へ応募期日を確認し、作品を提出してください。

イ 児童・生徒から作品の提出を受けた学校の担当者様は、作品の原本に必要事項を記入した「学校応募票」を添えて(「[学校用]作品送付手引」参照)、学校の所在地に対応する各地区の“社会を明るくする運動”推進委員会又は地域で“社会を明るくする運動”を中心となつて推進している保護司会(以下「地区推進委員会等」とします)へ、当該地区推進委員会等が定める期日までに郵送してください。

_____ 地区推進委員会・保護司会

〒 _____
埼玉県 _____

TEL: _____

締切日： _____ 月 _____ 日 ()

●その他

ア 応募作品は、1人につき1作品までとし、他の作文コンテスト等への応募作品又は応募予定作品を除く自作・未発表のものに限ります。(第75回“社会を明るくする運動”に関連する行事等で発表するものについては差し支えありません。)

イ 応募規定に沿わない作品については、審査対象外となることがあります。

ウ 選考の結果入賞した作品は、報道機関やインターネット等により公表される可能性があります。応募に当たっては、氏名、学校名、学生、作品名及び作品内容が公表される可能性があることについて、あらかじめ応募者及び保護者の承諾が得られていることを前提とします。

エ 作品の公表・掲載に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがあります。

オ 応募者全員に参加賞の贈呈を予定しております。

カ 応募作品の著作権は、主催者に帰属するものとします。また、作品は返却しませんので御承ください。

審査項目	規 点
趣 目	<ul style="list-style-type: none"> 「犯罪や非行のない明るい社会づくり」「犯罪や非行をした人の立ち直り」という“社会を明るくする運動”的言を踏まえているか。 日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことなどを基に、犯罪や非行、地域社会における交流などに関する考え方や感じたことが書けているか。

内 容	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見、考えたこと、感じたことが取り上げられているか。 自分の体験や経験に基づいているか。 具体例が挙げられているか。 創造性、独創性があるか。 読み手の心に響くものがあるか。
表 現 形 式	<ul style="list-style-type: none"> 読み手を引きつけるような文章であるか（文章の構成がしっかりとっているか）。 読み手が読みやすい文章であるか（文章の構成がしっかりとっているか）。 効果的に工夫された書き方をしているか。 用字、符号の用い方や、原稿用紙の使い方が適切であるか。

6 表彰(予定)

- 下記日記載の審査員の審査を経て、優秀な作品を次のとおり決定し、小学生の部・中学生の部ごとに表彰を行います。(※表彰式の詳細は未定)

- “社会を明るくする運動”埼玉県推進委員会委員長(埼玉県知事)賞
- “社会を明るくする運動”埼玉県保護司会連合会会長賞
- 埼玉県更生保護親類協会理事長賞
- 埼玉県更生保護女性連盟会長賞
- 埼玉新聞社長賞

●入賞者には表彰状及び副賞を贈呈します。

- 特に優秀な作品は、“社会を明るくする運動”中央推進委員会(以下、「中央推進委員会」とします。)主催の全国コンテストに推薦される場合があります。

8 番組員(予定)

- *埼玉県関係者 *教育関係者
- *更生保護関係者 *マスメディア関係者
- *さいたま保護親類所長 (ほか)

お問い合わせ先

“社会を明るくする運動”埼玉県推進委員会事務局
さいたま保護親類所 地域活動総括班
TEL：048-861-8287

ウェブサイトから
作文コンテストについて
知ることができます。
チェックしてみてね♪



小・中学生向け 先生・指導者向け さいたま
ウェブサイトページ ウェブサイトページ 保護親類所HP

本作文コンテストに参加する学校のうち、特に積極的な取組を行った学校(小学校・中学校各1校まで)を、中央推進委員会の「特別賞(丸善まなびのつながり賞)」に推薦します。
特別賞の贈呈対象となつた学校(全国の小学校・中学校から各1校)には表彰状及び副賞(図書寄贈)が贈呈されます。

7 参加学校に対する特別賞(予定)

小学生 全学年対象

はたらく人を応援する

学習課題に
おすすめ!

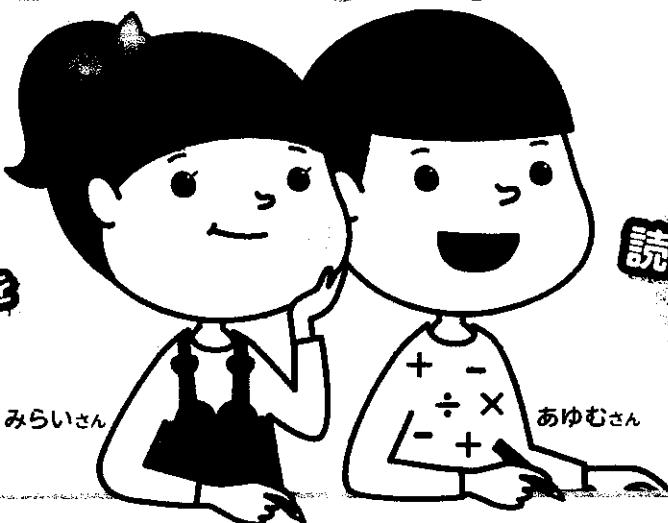
第12回 こども作文コンクール

⑤ - 1

「ありがとう」 感謝の心を、未来へつなぐ。

参加賞

ご応募いただいた方
全員に
オリジナルの参加賞を
プレゼント!



大賞作品は

読売新聞および
読売KODOMO新聞に
全文掲載
いたします!

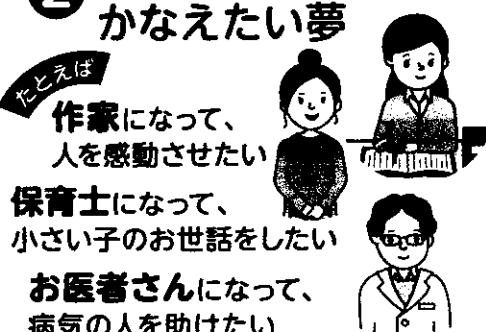
募集テーマ ①②③のうちどれかを選び、作文にしてください。(400字詰原稿用紙3枚以内)

① 身近なはたらく人へ、 ありがとう



など、感謝の気持ちを作文にしよう！

② あこがれの仕事、 かなえたい夢



など、将来の夢を作文にしよう！

③ みんなに伝えたい わたしの町



など、あなたの町のこと作文にしよう！

賞と賞典(予定)

- 大賞(3名)………賞状と副賞(図書カード5万円分)
- 優秀賞(3名)………賞状と副賞(図書カード3万円分)
- 読売新聞社賞(3名)………賞状と副賞(図書カード2万円分)
- あんしん財団賞(3名)………賞状と副賞(図書カード2万円分)
- 選考委員特別賞(3名)………賞状と副賞(図書カード2万円分)
- 佳作(10名)………賞状と副賞(図書カード5千円分)

受賞された方は、11月1日(土)に東京都内で開催される
表彰式にご招待いたします。

応募資格

小学校1年生～6年生

*下記3つの部に分けて審査します。
●小学1年～2年生の部 ●小学3年～4年生の部 ●小学5年～6年生の部

応募方法

原本郵送またはWebサイトでご応募ください。
詳しくは、あんしん財団Webサイトをご覧ください。

選考
委員

明治大学教授 齋藤 孝	作家 三浦 しおん	作家 柳月 美智子	読売新聞東京本社 本村 譲 イノベーション本部長
政策研究大学院大学 名誉教授			横本 久義
あんしん財団 評議員			増田 昌子

お問い合わせ

こども作文コンクール事務局

03-5577-3074 (平日10:00～18:00)

あんしん財団Webサイトに
専用ページを開設中！

あんしん財団 作文

検索



郵送応募の場合

下記の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、作品原本に添付し、右記事務局へご郵送ください。

学校や塾などでとりまとめてご応募される方(団体応募)

ⒶとⒷをご提出ください。

- Ⓑ【応募用紙】は、作品ごとにご記入ください。【連絡先】は不要です。
- Ⓑ【応募用紙】は、作品の1枚目に添えて、ホチキス留めしてください。
- Ⓒ【団体専用応募用紙】は、とりまとめた作品の上に添えてください。

個人でご応募される方

Ⓑをご提出ください。

- Ⓑ【応募用紙】、【連絡先】をご記入ください。
- Ⓑ【応募用紙】は、作品の1枚目に添えて、ホチキス留めしてください。

Web応募の場合

Webサイトの応募フォームで必要事項を入力のうえ、作品を添付し、ご応募ください。

- Ⓑ【応募用紙】をご記入ください。【連絡先】は不要です。
- Ⓑ【応募用紙】は、作品の1枚目としてください。
- Web応募にあたっての注意事項があります。Webサイトでご確認ください。

お問合せ こども作文コンクール事務局 ☎ 03-5577-3074 (平日10:00~18:00)

注意事項

※お一人1作品の受付とさせていただきます。手書きの作品のみ受付します。※応募作品は、自作・未発表のものに限り、連名での応募は認めません。※AIソフトなどを用いて書かれた作文であると発覚した場合には、応募を無効とさせて頂きます。※著作権は、読売新聞社に帰属します。応募作品の返却はいたしません。※応募に関する個人情報は、本コンクールの選考作業・連絡・発表以外には利用しません。※受賞者には10月下旬ごろ、直接事務局からご連絡いたします。※受賞者の学校名、氏名や受賞作品は、読売新聞および読売KODOMO新聞での掲載、読売新聞社のホームページ、あんしん財団の広報誌とホームページ等で発表する予定です。

Ⓐ【団体専用応募用紙】※団体応募の方のみご記入ください。「所在地」は参加賞の送付先となります。

ふりがな	立		小学校	
学校名・団体名				
所在地	〒	都道府県		
連絡先電話番号	()		ご担当者	

応募作品の内訳をご記入ください。

テーマ	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	応募人数 合計
① 身近なはたらく人へ、ありがとう	名	名	名	名	名	名	名
② あこがれの仕事、かなえたい夢	名	名	名	名	名	名	名
③ みんなに伝えたいわたしの町	名	名	名	名	名	名	名
学年別の合計	名	名	名	名	名	名	名

Ⓑ【応募用紙】※応募者は全員ご記入ください。

テーマ	① 身近なはたらく人へ、ありがとう / ② あこがれの仕事、かなえたい夢 / ③ みんなに伝えたいわたしの町						
作品タイトル							
ふりがな			ふりがな				
氏名	(男・女)	学校名	立	学年			
応募のきっかけ	1. 読売新聞 2. 読売KODOMO新聞 3. Webサイト等 4. 学校等からの案内 5. その他 ()						
AIソフトなどを使用しておりません	<input type="checkbox"/> はい						

【連絡先】※個人応募の方のみご記入ください。参加賞の送付先となります。※団体応募の方は不要です。

ふりがな		
自宅住所	〒	都道府県
日中の連絡先電話番号 ()		

〒101-0047

東京都千代田区内神田1-15-11

千代田西井ビル7階

5-2

こども作文コンクール

「ありがとう」感謝の心を、未来へつなぐ。
事務局AZ係

切り取って封筒の宛名としてご利用ください。
※はがれないようにしっかり糊付けをお願いいたします。

応募受付

2025年7月1日(火)~9月12日(金)

※当日消印有効

Webサイトで

応募用紙や原稿用紙の印刷ができます。

あんしん財団 作文

検索



⑥-1 (⑦⑦)

第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール実施要領

4. 応募課題 [作文・図画両部門共通]

毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食に関しての思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現してください。タイトルも自由です。

埼玉県農業協同組合中央会
埼玉県農協農政対策委員会

1. 趣旨

このコンクールは、古くから日本の食卓と国土を豊かに作りあげてきた稲作農業とお米への学びを深めてもらうとともに、子どもたちの優れた作品を顕彰することを通じて、お米・ごはん食・日本食の重要性、稲作農業の多面的な働きなどを広く周知するため行うものです。

2. 主催・後援

- 主 催
JA／埼玉県農業協同組合中央会／埼玉県農協農政対策委員会
- 後 援
埼玉県／埼玉県教育委員会／埼玉県市町村教育委員会連合会
公益財團法人 埼玉県学校給食会／全国農業協同組合連合会埼玉県本部

5. 応募規格

(1) 作文部門		各部共通	
1部	小学校1～3年	(400字詰め原稿用紙	2枚以内
2部	小学校4～6年	(またはマス目の大きい原稿用紙で800字以内) n 3枚以内)
3部	中学校1～3年	(n 4枚以内)
(2) 図画部門			
1部	小学校1～3年	各部共通	
2部	小学校4～6年	概ねB3判 (364×515ミリ) もしくは四つ切り (380×540ミリ) の市販画用紙を使用。 (画材は制限なし)	
3部	中学校1～3年		
(3) 応募規則			

3. 応募方法

学校を通して応募してください (個人での応募は受け付けません)。

(1) 応募資格

埼玉県内の小学校および中学校の児童・生徒。特別支援学校の小学部・中学部に住籍する児童・生徒。

(2) 締切期日および送り先

- ① 小・中学校は、令和7年9月12日(金)までに最寄りのJA(農業協同組合)に作文・図画の作品を提出してください。(書道作品は送らないこと)。

- ② JAは、令和7年9月22日(月)までにJA埼玉県中央会(埼玉県農業協同組合中央会)JA支援部農政・広報・組合員組織担当に作文・図画の作品を送付してください。

(3) 問い合わせ先

- J A 埼玉県中央会 JA支援部農政・広報・組合員組織担当「作文・図画」コンクール係

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9
TEL 048-829-3309

JA埼玉県中央会(事務局)への出品は、学校内審査を実施し、各学年ごとに作文・図画それぞれ3点以内に絞って、ご応募ください。
※P9 「応募者明細表」を必ず作品に同封してください。
※ただし、参加賞は学校に提出された作品すべてにお贈りします。
※出品作品は一切返却いたしませんので、ご了解のうえご応募ください。また、著作権も主催者に属します。

- ① 作品は他のコンテスト等に応募していない未発表の作品に限りります。
② 作文用紙は1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名・学年・氏名、3行目から本文を書き出すようお願いします(学校名・学年・氏名が3行になる場合は4行目から本文を書き出してください)。
③ 作品は、各部門1人1点に限ります。
④ 合作は応募できません。
⑤ 作文部門は、本人による直筆を原則とし、パソコン等により作成した原稿は応募不可とします。ただし、複数・手に障害をもつ児童・生徒については、応募票の欄外に記入の場合のみ、パソコン等で作成した原稿の応募を認めます。

⑥-2

⑥ - 3 (⑩も)

- ⑤ 図画部門は、スローガンや文字を入れたポスター的なものや台紙に貼ったものは応募できません。
- ⑦ 作品には、次の事項をもれなく記入した応募票をつけてください。(P7～P8参照)。
- (ア) 作品の題名(フリガナ)
 - (イ) 部門
 - (ウ) 氏名(フリガナ)
- *漢字(正式名称)で記入してください。特に異字体や特殊文字などの場合はその旨を明記してください。
- (エ) 学校名(フリガナ)・学年・組
- (オ) 取扱い、J.A名(作品を提出したJ.A名)
- (エ) 作品の送付時には下記の点に注意してください。
- ◇作文
 - 応募票は、最終ページの裏面中央に、のり付けしてください。(P7[貼付見本]参照)。
 - 作品は、開いた状態で右上をホチキスでしっかりとめてください。(クリップ止め不可)
- ◇図画
- (ア) 応募票は、裏面中央にのり付けしてください。(P7[貼付見本]参照)。
 - (イ) 作品の送付の際は、丸めないでください。
- *不織のある作品は審査の対象外となります。
- (九) 作品を送付の際は、各小学校・中学校において、応募者明細表(P9参照)の添付をお願いします(参加賞をお贈りする際に必要となりますので、必ず学校控えを取つてからお送りください)。
- (十) 作品および応募者明細表は、学校ごとにまとめて最寄りのJ.Aにお送りください。J.A埼玉県中央会に直送も可とします。
- (十一) 書道コンクール作品は絶対に送らないでください(書道コンクール審査会に間違いない場合があります)。
- (十二) 本コンクールの作品応募に際して提供された個人情報は、入賞通知・発表や表彰式などのほか、県名・学校名・学年・氏名等の一部情報についてはプレスリリース等のメディアへの発表、本会の広報媒体(入賞作品集やホームページ等)への露出や作品展示などの広報活動および諸事業活動で公表・使用することがあります。上記および法令等により開示を求められた場合を除き、承諾なくコンクール関係者以外の第三者に個人情報を提供することはありません。また、作品を応募することによって、上記の個人情報の使用に承諾したものとします。

6. 埼玉県審査および表彰

(1) 審査基準

全国で定める審査基準に従います(P5～6参照)。

(2) 審査員

県学校教育関係者、学識経験者、主催代表者等

(3) 賞

入賞者には賞状、記念品を贈呈します。

	作文・図画	各	1	点
・埼玉県知事賞	"	各	3	点
・埼玉県農業協同組合中央会会長賞	"	各	3	点
・埼玉県農政対策委員会委員長賞	"	各	3	点
・埼玉県学校給食会理事長賞	"	各	3	点
・全国農業協同組合連合会埼玉県本部運営委員会会长賞	"	各	3	点
・優秀賞	"	各	30	点

(4) 審査日

10月中旬　さいたま市内

(5) 入選発表

令和7年11月発刊の日本農業新聞(埼玉県版、J.Aグループさいたまホームページ)に掲載します。(学校・J.Aへ別途通知)

(6) 表彰式

令和8年2月上旬に実施します(開催日時・場所は、入賞者宅・学校・J.Aへ通知)。優秀賞については、各学校より授与願います。

(7) 全国コンクールへの出品

本県審査において優秀と認められた作品は、全国コンクールに出品します。

⑥ - 4

7. 審査基準について

審査にあたっては、次の基準に従いますので、応募の際にはご留意ください。
作文・図画とも課題にそった作品を対象とします。

作文部門審査基準

1. “二手な作文”よりも下記の点で“よい作文”を評価する。
 1. 課題に沿った作品であること。
 2. ごはん・お米に関わる事柄や問題点を、年齢相応に正しく理解しており、かつ、年齢相応の言葉で表現していること（子どもはよく難しい言葉を使いたがるが、年齢に染まないものは、好ましくない）。
 3. 問題のとらえ方や、考え方が素直であり、かつ自分の意見・感想を率直に述べていること。
 4. 自分の生活経験かにじみ出ていること（抽象的、一般的なことのみに終始するものではなくない）。
 5. 作品全体に希望や明るきが感じられること。
 6. 規定の枚数であること。
 2. ごはん・お米に關わる事柄や問題点を、年齢相応に正しく理解しており、かつ、年齢相応の言葉で表現していること（子どもはよく難しい言葉を使いたがるが、年齢に染まないものは、好ましくない）。
 3. 問題のとらえ方や、考え方が素直であり、かつ自分の意見・感想を率直に述べていること。
 4. 自分の生活経験かにじみ出ていること（抽象的、一般的なことのみに終始するものではなくない）。
 5. おむすびやお米に頭や手・足の出ているもの（擬人化したもの）、および実在しないものの（空想やファンタジー性のあるもの）。
 6. 石、木片、綿などを貼りつけたもの。
- ※ただし、キャンバスボードに油絵で描いたもの、あるいは石版画、シルクスクリーン、木版、スクランチボードなどを利用したものは基準内として審査対象とします。また、いわゆる「切り絵」や「貼り絵」についても審査対象とします。
7. 紙の寸法が極端に大きいもの、または小さいもの。
 8. 紙がボール紙のように厚いもの、または半紙のよう薄いもの。
 9. 台紙に貼って応募したもの。
 10. メーカー名や企業名、ロゴマークなどを使用したもの、および宣伝になる恐れがあるもの。
 11. パソコンなどでデジタル的に描かれたもの。
 12. 道路交通関連法規などへの違反が疑われるもの。
- *⑥ トラックの乗車定員オーバー（2人乗り）、乗車装置でない荷台に乗った姿が描かれたものなど。

6-5 (⑥)

図画部門審査基準

<主題のとらえ方について>

1. 子どもらしい発想を尊重すること。子どもは時流に敏感なので、のびのびした明るく楽しいアイデアのものがよい。
2. 理解させるためディスカッションすること。
3. 宿題的な押しつけで描かせないこと。

<基準について>

（次のようなものは審査の対象外になります）

⑥ - 7

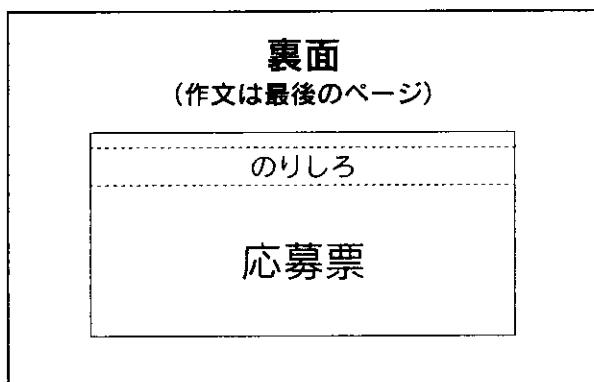
(⑦も)

個人作品添付用応募票(記入例)

作品番号	都道府県コード	作品番号(記入しない)	部門
	11	※記入しないでください	(作文)・図画
フリガナ			
作品の題名	ごはん、おかわり！		
フリガナ	サイタマ	ハナエ	
氏名	埼玉	花枝	
フリガナ	サイタマシリツウラワチュウオウショウガッコウ		学年
学校名	さいたま市立浦和中央小学校		4年3組
学校所在地	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-12-9		
電話番号	012-345-6789		
当該JA名	JA埼玉高砂		

- 注 1. 必要事項を記入の上、作文は最後のページ裏面中央、図画は作品裏面中央に、下図“のりしろ”部分のみ貼付(のり付け)してください。
 (太い枠で囲まれた部分は必ずご記入ください)
2. プリントまたはコピーして作品に貼付してください。
3. 応募明細表と合わせ、記入漏れや誤記がないよう留意してください。
4. 名前は漢字(正式名称)で記入してください。特に異字体や特殊文字などの場合はその旨を明記してください(表彰状作成等に使用します)。
5. 該当JA名は、作品を提出したJA名を記入してください。(可能な範囲で記入)

[貼付見本]



⑥ - 8
(⑩も)

きりとり線

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード	作品番号（記入しない）	部門
	11		作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏名			
フリガナ			
学校名	学校		年組
学校所在地			
電話番号			
当該JA名			

きりとり線

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード	作品番号（記入しない）	部門
	11		作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏名			
フリガナ			
学校名	学校		年組
学校所在地			
電話番号			
当該JA名			

必ずA4サイズ(原寸)に
コピーして
お使いください。

第21回 しきなみ子供短歌コンクール
応募用紙

倫理研究所使用欄

No.

7

7

7

5

7

5

短歌はここに書いてください

都と道府県

市立区

小学校

学年

年

名前

ふりがな

名前

ふりがな

お名前と学校名

△ お名前はできるだけ漢字で、ふりがなも忘れずに書いてね!

※多少の字あまり、字たらずでも大丈夫。大きな字でハッキリと書いてね!

受付 家庭倫理の会使用欄

会名

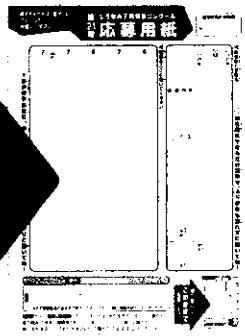
家庭倫理の会 川口南

*必ず家庭倫理の会名をご記入ください(こちらに個人情報を記入しないでください)

【備考】作品は**自作、未発表**のものに限ります。佳作を含めた全ての入賞作品の著作権は、主催者に帰属するものとし、本コンクールの入賞作品集やホームページ等に使用することがあります。なお、応募作品の返却、訂正はいたしません。

【主催】一般社団法人 倫理研究所 【後援】文部科学省 全国民間放送ラジオ局37社

切り取らずに、
このままで
応募してください



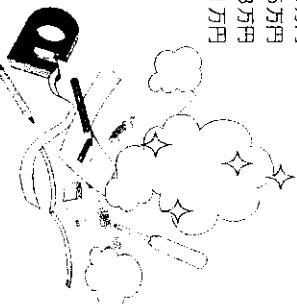
●表彰 優秀な作品には、次のような各賞を差し上げます。

《個人賞》 文部科学大臣賞	1名 賞状、トロフィー、奨学金10万円
市村アイデア優秀賞	2名 賞状、トロフィー、奨学金10万円
審査委員長特別賞	1名 賞状、トロフィー、奨学金5万円
朝日中高生新聞賞	1名 賞状、トロフィー、奨学金5万円
市村アイデア記念賞	6名 賞状、トロフィー、奨学金3万円
市村アイデア奨励賞	25名 賞状、トロフィー、奨学金1万円
佳努力賞	50名 賞状
作業努力賞	最大100名 賞状

応募者全員に
参加賞を贈ります

《団体賞》 最優秀団体賞	1団体 賞状、賞金100万円
優秀団体賞	2団体 賞状、賞金50万円
奨励団体賞	3団体 賞状、賞金30万円

努力団体賞	最大10団体 賞状、賞金10万円
-------	------------------



【ご指導いただき先先生・保護者の方は、下記をお読みください。】

●応募方法 決められた「応募用紙」にアイデアを記入して封筒まで郵送してください。(送付先は下記参照)

★応募時は、工作物は送らないでください。

学校などの団体でまとめて応募してください。個人での応募も受け付けています。

【団体経由応募】 学校やクラブを通して応募する場合

- 応募用紙の他に、「市村アイデア応募表【団体経由応募用】」<様式1>と「応募者一覧表」<様式2>を必ず一緒にお送りください。
- 団体経由応募の場合は、「連絡窓口担当者」を1名決めてください。

【個人応募】 自分自身で直接応募する場合

・応募用紙の他に、「市村アイデア応募表【個人応募用】」<様式3>と一緒にお送りください。

●応募の注意

- これまでに発表したり、表紙を受けていないものに限ります。
- グループ(3名まで)でも応募できますが、入賞したときの奨学金はグループで1つです。
- 応募書類に記入漏れがないことを確認してください。不備の場合は無効になります。
- 「応募用紙」「応募表」のフリガナのところは、必ず記入してください。

●審査結果

- 11月上旬に、入賞及び入選した方には、文書でお知らせいたします。
- 表彰式頃、財團のホームページで発表します。
- 応募書類は返却いたしません。

●応募用紙・応募書類などの入手・送付先

・応募用紙は、下記担当までお送りください。

- 応募用紙は、市村清新技術財團のホームページからダウンロードできます。
- ダウンロードできない時は、財團よりお送りいたしますので、下記担当までご連絡ください。

〒143-0021 東京都大田区北馬込1丁目26番10号
公益財團法人 市村清新技術財團 市村アイデア賞 担当
TEL 03-3775-2021 FAX 03-3775-2020
問合せ 連絡用e-mailアドレス zaden-mado@sgkz.or.jp

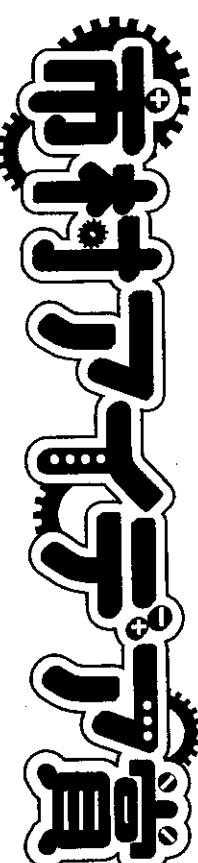
★市村清新技術財團のホームページ (<https://www.sgkz.or.jp/develop/idea>)

●個人情報の取扱い

* 応募用紙に含まれる個人情報は、選考結果の通知のために使用します。

* 第三者への提供

選が決まったら、受賞者のお名前・所属団体名・学年・アイデアの内容及び、作品の写真・表形式の写真を公表します。



主催：公益財團法人 市村清新技術財團
後援：文部科学省、朝日新聞社、朝日小学生新聞、朝日中高生新聞

●市村アイデア賞●

市村清新技術財團とは、リコー三澤グループを創った故市村清が全財産を寄附してきました。

市村清は、子供の頃からアイデアを考えることができます。その他いろいろな新しい仕事をする会社を沢山創り、人々に「アイデア社長」と呼ばされました。アイデア賞は、子供の頃にいろいろなアイデアを考え事が大人になってからも大変役に立つという市村清の遺志を受けつき、子供の発明や工夫の力を育てる目的としてできました。

●アイデア事業●

生活を便利にしたり快適にしたり、環境にやさしい「サイクルのアイデアなど、ちょっととしたヒントで考えついたもの、実験をくり返して作り出した物など何でもOKです。

新しいアイデアができたなら「市村アイデア賞応募用紙」に記入して送ってください。応募されたアイデアは、専門の先生方が審査して、優秀な作品を表彰します。



【審査結果と表彰式】

●応募資格 小学生・中学生のみなさん(グループ応募も可)

●募集期間 令和7年7月1日(火)～令和7年9月8日(月)必着[厳守]

●市村アイデア賞「応募用紙」の記入

・決められた「応募用紙」に記入してください。

・自分で考えたアイデアに限ります。

・可能な範囲で本やインターネットなどを利用して、同じアイデアがないか確認してください。

・アイデア名は、内容がハッキリわかるようにつけてください。

・名前にはかねらずフリガナを書いてください。

・説明などの文章は、分かりやすくまとめて記入してください。

・手書きの時はBか2Bの鉛筆か、黒のペンでハッキリと書いてください。

・工作物は作つていなくても、実現可能であればアイデアだけで応募することができます。

●審査結果と表彰式

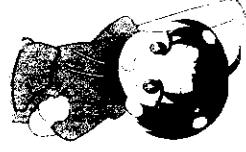
<過去の作品例>

- ・らくらくほしい
- ・ラップ取り出しぶ

- ・万能ローブ
- ・キラキラ星座早見盤
- ・誰でも一人で使えるいす
- ・スピードがわかるすべり台



自分で考えた
アイデアを
応募してね



・受賞者には11月上旬にお知らせします。

・表彰式は、個人賞の上位37名と、団体賞の上位6団体の代表者を招待し、令和7年11月14日(金)

明治記念館(東京都港区元赤坂2丁目2-23)で行います。

・本人、保護者、および引率をする先生の往復旅費を負担いたします。

・個人賞の上位入賞者12名の作品は、表彰式の会場で展示を行なっています。

第56回(令和7年度)市村アイデア賞 応募用紙 ⑨-2

*応募された方の個人情報は、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

要付No.
◎要付No.は、記入しないでください

2. アイデアの図を書いてください(必ず記入してください)

アイデア名		
フリガナ		
名 前	学 年	
学 校 名	都・道・府・県	市・区・町・村 (墨書きしている学校名を記入します)
応 募 方 法	1. 学校から 2. 発明クラブなどの団体 3. 個人で 団体名()	

- ◎ここからは必ず自分で書きましょう。手書きの時はBの鉛筆が黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか(必ず記入してください)

4. 作品を実際に作ってみましたか(必ず記入してください)

作りました いま作っている 作っていません

3. 上の図の説明や、がんばったことなどを書いてください(必ず記入してください)

5. 作品が完成していたら、写真をはってください

第27回川口市防火ポスターコンクール募集要項

児童の火災予防への関心を高めるため、防火に関する絵画を募集し、
火災予防の一層の普及を図ることを目的とするもの。

募集期間：令和7年7月1日（火）～9月5日（金）

応募資格：川口市内の小学校に通う児童

題材

火災予防の趣旨に沿ったもの。
文字を入れる場合は「火の用心」のように
短い言葉としてください。

応募規定

▶低学年の部（1年生から3年生）

八つ切の画用紙（タテ書き）

▶高学年の部（4年生から6年生）

四つ切の画用紙（タテ書き）

※ 画材・色数は自由とします。

表彰

各部とも次のとおり表彰し、記念品を贈呈します。

	低学年の部	高学年の部	
金賞	1作品	1作品	賞状 トロフィー
銀賞	2作品	2作品	賞状 トロフィー
銅賞	2作品	2作品	賞状 トロフィー
入賞	5作品	5作品	賞状

※応募者全員に参加賞を贈ります。

審査結果の発表

審査結果は10月中旬ごろ各学校あてに通知します。

入選作品の展示（予定）

▶秋季火災予防運動

令和7年11月7日（金）から16日（日）
アリオ川口 1階フードコートライブ前

▶火災多発期

令和7年12月16日（火）から26日（金）
川口市役所第一本庁舎 1階多目的スペース

令和8年1月5日（月）から2月2日（月）
川口市役所第二本庁舎 1階多目的スペース

▶川口の図工美術まなび展

令和8年2月12日（木）から24日（火）
川口市立アートギャラリー・アトリア

▶春季火災予防運動

令和8年2月27日（金）から3月8日（日）
イオンモール川口 ウエストコート（調整中）

※作品展示では、学校名・学年・氏名を掲出します。
また、入選作品の返却は3月中旬の予定です。
予めご了承ください。

審査委員

消防長、消防団長、指導課指導主事、
(公社)川口市防火安全協会会長、予防課長

提出方法

(1)応募作品の裏面に応募票を貼付してください。

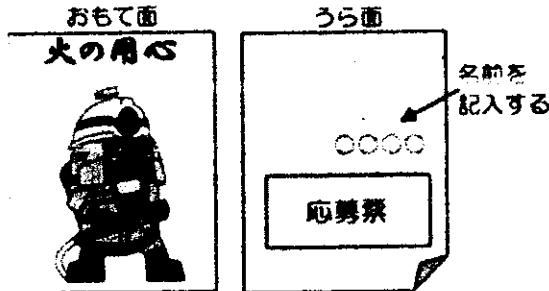
応募票の名前欄は児童の自筆としてください。
(漢字、カタカナ、ひらがなは問いません。)

(2)作品の裏面の余白にも名前を記入してください。

(3)作品は学校ごとにまとめて、
学年別に記入した応募児童名簿を添えてください。

提出先

川口市消防局予防課またはお近くの消防署に
提出してください。



主催：川口市消防局 共催：(公社)川口市防火安全協会 後援：川口市教育委員会

問い合わせ



川口市消防局

KAWAGUCHI CITY FIRE DEPARTMENT
川口市芝下2丁目1番1号 048-261-8371 (予防課直通)



第27回川口市防火ポスタークール応募票



がっこうめい 学校名			しょうがっこう 小学校
くらす クラス	ねん 年	くみ 組	
なまえ 名 前			

- ・この応募票を作品の裏面にしっかりと貼り、作品の裏面の余白にも名前を書いてください。
 - ・名前は必ず児童の自筆で記入してください。漢字、カタカナ、ひらがなは問いません。
 - ・1年生から3年生は八つ切のタテ書き、4年生から6年生は四つ切のタテ書きとしてください。
 - ・入選作品展示の際、学校名・学年・氏名が掲出されます。また、応募者全員に参加賞を贈ります。
- き り と り



第27回川口市防火ポスタークール応募票



がっこうめい 学校名			しょうがっこう 小学校
くらす クラス	ねん 年	くみ 組	
なまえ 名 前			

- ・この応募票を作品の裏面にしっかりと貼り、作品の裏面の余白にも名前を書いてください。
 - ・名前は必ず児童の自筆で記入してください。漢字、カタカナ、ひらがなは問いません。
 - ・1年生から3年生は八つ切のタテ書き、4年生から6年生は四つ切のタテ書きとしてください。
 - ・入選作品展示の際、学校名・学年・氏名が掲出されます。また、応募者全員に参加賞を贈ります。
- き り と り



第27回川口市防火ポスタークール応募票



がっこうめい 学校名			しょうがっこう 小学校
くらす クラス	ねん 年	くみ 組	
なまえ 名 前			

- ・この応募票を作品の裏面にしっかりと貼り、作品の裏面の余白にも名前を書いてください。
- ・名前は必ず児童の自筆で記入してください。漢字、カタカナ、ひらがなは問いません。
- ・1年生から3年生は八つ切のタテ書き、4年生から6年生は四つ切のタテ書きとしてください。
- ・入選作品展示の際、学校名・学年・氏名が掲出されます。また、応募者全員に参加賞を贈ります。

自然をよく知り、共存する大切さを考えるために、コンクールを開催しています。

作品のテーマ

(2) - 1

かいた作品を囲んでください

小学生

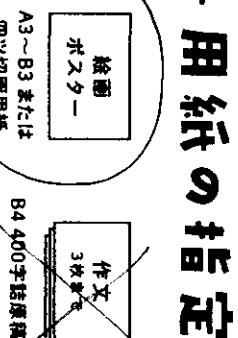
絵画と作文

① 自然の中で遊んだこと

虫とりや川あそびなど、埼玉県内の自然体験や、家のまわりの自然を観察したことなどを、表現してください。

② こんな学校にしたい！

自然の生きものと一緒に遊べる学校こんな学校なら生きものが喜ぶかもしれないなど学校のアイデアを表現してください。



絵画
ポスター

作文
3枚提出
B4 450字結構構成

用紙の指定

受賞者発表

受賞者へ10月上旬に通知(受賞点数は予定)

作文部門【小学生の部、中学生の部】
絵画部門【1~3年の部、4~6年の部】
ポスター部門【中学生の部】

知事賞 各部1点、朝日新聞社賞 各部3点、
埼玉県生態系保護協会会長賞 各部3点、
優秀賞 各部5点、優良賞 各部8点、功労賞 各部15点

応募者全員に参加賞、
受賞者に表彰状と副賞を進呈！

作品のテーマ

中学生

ボスター

私たちの自然を守ろう

かつて県内にあった多彩な自然を取り戻し、未来につなぐためのボスター「私たちの自然を守ろう」の書きを入れて描いてください。

作文

① か ② え
ら ば う

ふりがな
応募者
氏名

学校名



第41回 私たちの自然を守ろうコンクール (公財)埼玉県生態系保護協会 朝日新聞さいたま総局
応募の種類 学校応募 個人応募 電話

応募個票

小学生 中学生

▼

▼

▼

▼

▼

▼

▼

▼

▼

絵画 作文 ポスター 作文

テーマ① テーマ① テーマ①
テーマ② テーマ② テーマ②

応募方法

応募個票を作品に貼り(HP掲載の応募の手順参照)、2025年9月20日(土)までに応募先へ郵送、またはご持参ください。
● 注意 作品は返却いたしません。作品の著作権、使用権、所有権は主催者に帰属します。自己、未発表の作品に限ります。絵画、ポスターは、半立体、立体会は受け付けません。受賞者の作品は、展示やHP等で、氏名、学校名、学年とともに公開されます。個人情報は、本コンクール以外では使用しません。

応募先

(公財)埼玉県生態系保護協会
〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町1-103-1 YKビル5F
TEL.048-645-0570 Fax.048-647-1500

第41回

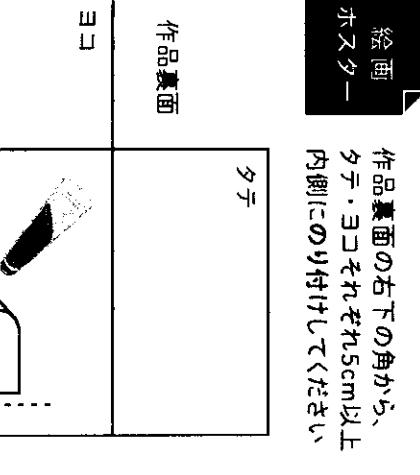
私たちの 自然を守ろう コンクール

応募締め切り 9月20日(土)

応募の手順

3. 「応募個票」について

- 1作品につき1枚必要です。コピーしてご使用ください
- 選んだテーマに○をつけ、必要事項を記入してください
- 右記を参照し「応募個票」を貼り付けてください



4. 「応募者名簿」について

- 技当作品ごとに、用紙を分けてご記入ください
〔小学生絵画、小学生作文、中学生ポスター、中学生作文〕
- ご記入後はコピーして、控えを保管してください
(参加賞が届くまで)

作文

右上の角にそろえて
ホッチキスだとめてください

5. 郵送の際の注意

作品の損傷を防ぐため、絵画、ポスター作品はなるべく丸めず、雨などで濡れないようビニール袋などに包んでお送りください

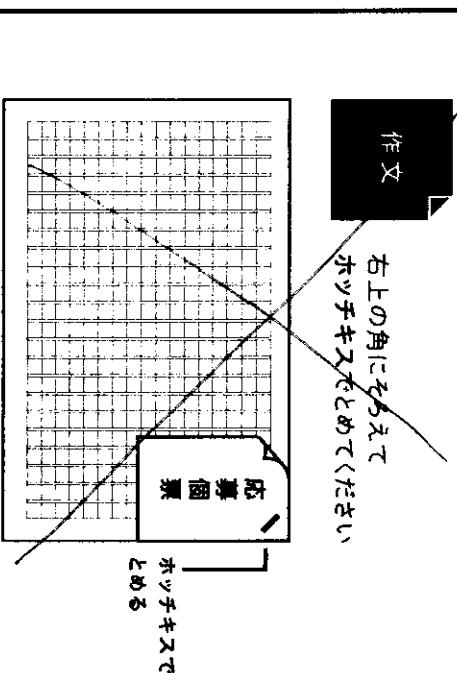
作品送付の前に、もう一度ご確認を!

- 「応募個票」を各作品に付けた
- 「応募者名簿」に氏名等を記入した
- 「応募者名簿」をコピーした



ご記入いただいた個人情報は、受賞者名簿作成のほか、朝日新聞紙上・当協会ホームページや会報での受賞者名の発表、受賞作品の展示・掲示、受賞賞の発送以外には使用しません。

「応募個票」の付け方



—
—

1

『テー』 ぼく・わたしが思う安全で安心な環境にやさしいトラック～こんなトラックあつたらいいな～

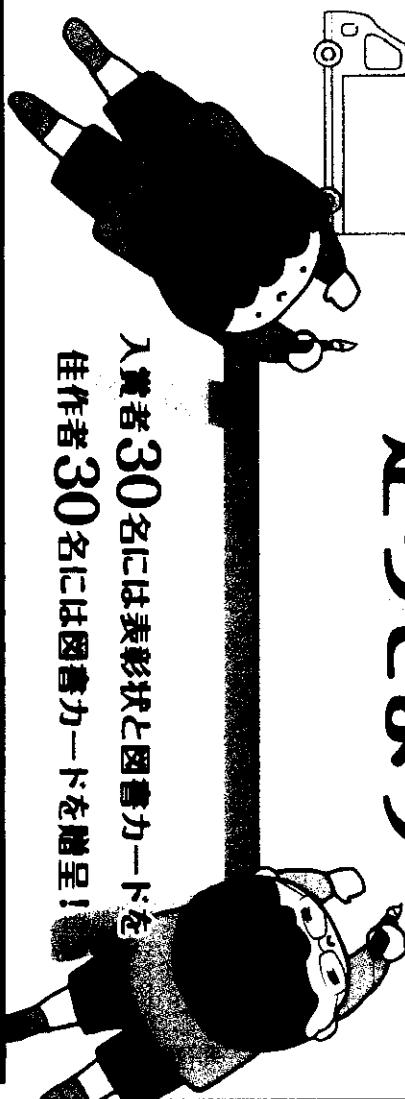
入賞すると作品が
トラックにラッピング!
(音符は裏へ)

卷之三

命のトラックを走らせよう

入賞者30名には表彰状と図書カードを
佳作賞30名には感謝状と図書カードを

お問い合わせ
埼玉県トラック協会 ☎048-645-2771
（税務部）
一般社団法人
埼玉県トラック協会



而裏書全異

卷之三

埼玉県内に就学

1. 低学年の部 (小学1~2年生)
 2. 中学年の部 (小学3~4年生)
 3. 高学年の部 (小学5~6年生)

2025年7月1日(火)～9月9日(火)
※当日券即有効

5. 応募作品は返却いたしません。あらかじめご了承ください。(入賞作品30点のみ毎日返却いたします)

主催者が選任する審査員により入賞作品等を選考します。(9月中旬予定)

2025年10月上旬頃に埼玉新聞紙上にて発表予定。
● 営業結果発表

学校に通知（個人情報については個人にのみ通知）します。なお、入賞者・佳作者以外の方への通知はいたしません。

*撮影式の日時および会場については、後日入賞者の方へ直接通知いたします。(佳作者の撮影はございません)

個人応募の場合

さいたま市岩槻区古ヶ塙1-6-11 株式会社イシクラ内
（一社）埼玉県トラック協会
「第22回児童絵画作品コンクール事務局」宛
TEL 048-794-8993 FAX 048-794-0518 TEL 048-645-2771 FAX 048-644-8080
さいたま市大宮区北袋町1丁目299-3
（一社）埼玉県トラック協会
「第22回児童絵画作品コンクール事務局」宛

※ 没住の先生、保護者の方へ
お問い合わせの場合は、ご連絡をお願いします。
・自宅の住友・自宅の電話番号は入賞の結果と表彰式のご案内をさせていただく際に必要となり
ます。

主催：一般社団法人埼玉県トラック協会
後援：国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局、埼玉県警警察、埼玉西武ライオンズ、FM NACK5、浦和レッソントライアモンス、埼玉県立総合運動公園

埼玉県教育委員会、NHKさいたま放送局、埼玉新聞社、

第20回

主催：公益財団法人川口市公園緑地公社

小学生「身近な生き物」 絵画コンクール



このコンクールは、身近な生き物の絵を描くことによって、身の回りにある自然を見つけ、自然とふれあい、自然の面白さに気付いてもらうことを目的としています。

さらには自然と関わりあうことで、豊かな心を育み、身近な環境について考えるきっかけとなってほしいと考えています。

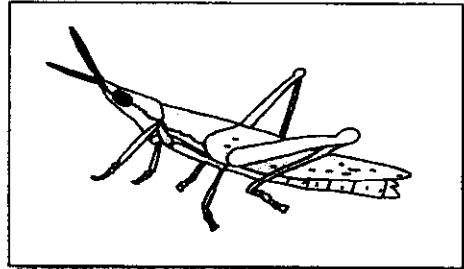
したがって、絵の上手、下手は関係ありません。身近な生き物をよく見て、たくさんの「発見」を絵に描いてください。

募集対象

川口市内小学生 1～3年生

募集作品テーマ

「身近な生き物」（市内限定）



- ◎家や学校の近くなど、川口市内で見つけた生き物の絵を描いてください。
- ◎学校の生活科や理科の授業での発見を描いたものでもかまいません。
- ◎生き物はミミズでも、バッタでも何でも良いです。
- ◎ただし、植物や人が飼育している生物（犬・猫・金魚等のペット）は対象外とします。

作品規定

用紙・・・画用紙・八つ切りサイズ

画材・・・自由

※1人で複数応募可

応募方法

応募用紙（コピー可）に必要事項を記入し、作品裏面に添付して、小学校ごとにまとめて応募してください。

○応募受付期間：令和7年9月4日（木）～9月18日（木）

○応募受付場所：教育研究所芝園分室

応募用紙

※コピー可

※イヌ・ネコ・金魚など、ペットは対象外です。

きりとり

「身近な生き物」絵画コンクール応募用紙



学校名・学年 (1~3年生が対象です)	小学校 年 組
(ふりがな) 氏 名	
生き物の名前 (わからなければ記入しなくて結構です)	
生き物を見つけた場所 (わかる範囲の住所を記入してください 市外は対象外となりますのでご注意ください)	川口市 注意!!(川口市外で見つけた生き物は対象外です)
生き物を見つけた日にち	月 日
担任の先生の氏名	

※イヌ・ネコ・金魚など、ペットは対象外です。

きりとり

「身近な生き物」絵画コンクール応募用紙



学校名・学年 (1~3年生が対象です)	小学校 年 組
(ふりがな) 氏 名	
生き物の名前 (わからなければ記入しなくて結構です)	
生き物を見つけた場所 (わかる範囲の住所を記入してください 市外は対象外となりますのでご注意ください)	川口市 注意!!(川口市外で見つけた生き物は対象外です)
生き物を見つけた日にち	月 日
担任の先生の氏名	

令和7年度 薬物乱用防止啓発ポスター 募集要領

1 目的

若年層における薬物乱用防止の普及啓発を図るため、県内の児童生徒から薬物乱用防止啓発ポスターの作品を募集し、優秀作品を選考します。優秀作品は、薬物乱用防止啓発ポスター等に活用し、薬物乱用の危険性を広く県民に呼びかけます。

2 主催

埼玉県、一般社団法人埼玉県薬剤師会

3 後援

埼玉県教育委員会、さいたま市、さいたま市教育委員会、川越市、越谷市、川口市、埼玉新聞社

4 応募資格

埼玉県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒
(ただし、小学校及び特別支援学校の小学部の児童は5、6学年に限る)

※小学4年生以下は対象外ですので御注意ください。

※該当しない学年の児童から作品提出があった場合は、選外となります。

5 募集課題

『薬物乱用防止の啓発』に関するもの

- ・喫煙防止、飲酒防止の啓発に関するものを除く
- ・極端な表現や不適切な表現を使用しないこと
(例) 「死」「殺」などの表現
- ・医薬品に対する誤解や偏見を招く言葉は使用しないこと
(例) 「くすり」「薬」「DRUG」という言葉は、医薬品を指すこともあり、治療のために使用している方もおられるので、表現する際は留意してください。
- ・特定の医薬品が類推される表現がないこと
- ・薬物依存者に対する差別や偏見につながる表現でないこと(人権等にも配慮したこと)

6 応募方法

(1) 応募点数 1人1点

(2) 応募期間 令和7年9月1日(月)～9月8日(月) 17時 必着

※持参も郵送も必着です。

17時以降は受付できませんので、注意してください。

(3) 応募先 担当の保健所等(別紙1参照)

※学校ごとに応募用紙(別紙2)に取りまとめ、応募作品に添付してください。

(4) 問合せ先

一般社団法人埼玉県薬剤師会 事務局業務第一課

Tel 048-827-0060

埼玉県保健医療部薬務課 薬物対策・献血担当

Tel 048-830-3633

7 応募上の注意

- (1) 作品は、応募資格、募集課題、応募作品基準に合ったものを提出してください。
※応募資格、募集課題、応募作品基準に合わないものは、選外となります。
- (2) 応募作品の裏面には、次のことを明記してください。
 なお、氏名及び学校名には、必ずふりがなをつけてください。
 ア 応募者の氏名・学年
 イ 学校名・学校所在地
- (3) 作品は丸めたり、折り曲げたりしないでください。

8 応募作品基準

- (1) 応募作品は、未発表の創作作品に限ります。
 また、合作（2人以上で描いた作品）は認められません。
※未発表とは過去に公募展（審査のあるもの）に応募陳列されたことがないものをいいます。
※盗作、模写、自作でない作品、あるいは発表済みの作品とみなされた場合は入賞・入選を取り消します。
※著作権、肖像権等の問題が生じないよう十分注意し、生じた場合は出品者の責任において処理してください。
- (2) 用紙は、B3版（JIS）または画用紙四ツ切サイズの用紙を、縦長に使用してください。（横長は不可）
 なお、紙質は原則として自由です。
- (3) 色彩及び文字の使用は、原則自由です。（ただし、金・銀等のメタリック系及び蛍光色はポスターにしたとき色がよく出ないので使用しないでください。）
- (4) パソコンで印刷した作品及び何かを貼り付ける等の立体表現を用いた作品は、不可とします。



9 審 査

「薬物乱用防止啓発ポスターの選考要領」に基づく選考委員会で審査を行います。

10 入賞区分

以下のとおりです。

入賞区分	小学生の部	中学生の部	高校生の部
最 優 秀 賞	1点	1点	1点
優 秀 賞	3点	3点	1点～2点
埼玉県薬剤師会長賞	数十点		

11 入賞作品の発表

令和7年10月頃に応募先から受賞者が属する学校長宛てに通知します。

12 賞状の授与

最優秀賞、優秀賞及び埼玉県薬剤師会長賞の受賞者に、賞状を授与します。
なお、最優秀賞及び優秀賞の受賞者には、埼玉県薬剤師会学術大会において賞状を授与します。

13 作品の活用

最優秀賞及び優秀賞の作品は、学校名、学年、受賞者氏名を記載し、以下のとおり活用します。

- ・薬物乱用防止啓発ポスター等として印刷し、イベントなどに活用。
- ・埼玉県及び埼玉県薬剤師会のホームページ掲載等に活用。

14 著作権の帰属

応募作品の著作権は、主催者に帰属します。

15 その他

応募作品は、審査終了後に応募先から参加賞と併せて、各学校に返却します。

【作品裏面 添付用紙】 コピーをしてご活用ください。

ふりがな			
学 校 名			
学校所在地			
ふりがな		学年	年
氏 名			

第43回

メトロ 児童絵画展 作品募集 2025

小学生対象

[応募資格]

国内在住の小学生(お1人様1点とします)

[作品サイズ]

「ハツ切りサイズ」、または「B4サイズ」の画用紙。タテ・ヨコは自由。

*上記以外のサイズ(四つ切り等)に関しては審査対象外になりますのでご注意ください。

[描画材料]

絵の具、ポスター・カラー、クレヨン、サインペン、色鉛筆等。

*立体作品は不可、平面作品に限ります。※未発表の作品をご応募ください。

[応募期間]

2025年7月3日(木)~9月5日(金)※送付の場合は締切当日の消印まで有効。

[応募方法]

この応募パンフレットの応募用紙に、応募種別・氏名(ふりがな)・学年・学校名・郵便番号・住所・電話/FAX番号をご記入の上、作品裏面に貼付し、下記の宛先までお送りいただくか、最寄りの東京メトロ駅事務室にお持ちください。(ただし、日比谷線北千住駅・中目黒駅、東西線中野駅・西船橋駅、千代田線代々木上原駅、有楽町線和光市駅、南北線目黒駅、半蔵門線・副都心線渋谷駅の各駅を除く。)

*東京メトロ駅事務室への貼り込み受け付については、8月23日(土)から9月5日(金)までとなります。

*保護者の同意のうえで応募をお願いいたします。

*応募された作品の権利は主催者に属し、応募作品は原則として返却はいたしません。

ご応募前に写真等で控えを残していくことをお勧めいたします。

[応募宛先・問い合わせ先]

〒164-0011 東京都中野区中央2-37-6 第7新栄ビル2階
「公益財団法人メトロ文化財団 メトロ児童絵画展 事務局」宛
電話:03-5925-3803(10:00~16:00 土曜・日曜・祝日を除く)

*郵送で応募される際、下記事務局宛の住所・宛名としてご利用ください。

きりとり

164-0011

東京都中野区中央2-37-6 第7新栄ビル2階

『公益財団法人メトロ文化財団 メトロ児童絵画展』事務局行

きりとり

[応募用紙]

応募種別 ※いずれかに○をしてください	小学校・絵画教室・個人		
ふりがな:	小学 年		
氏名:			
小学校名:	都道府県	立	小学校
住所: *小学校・絵画教室の場合は学校・教室の住所、個人の場合は自宅住所をご記入ください。 〒_____			
担当の先生のお名前:			
※日中に連絡可能な電話番号をご記入ください。 電話:		FAX:	

(この用紙に記入して作品の裏にお貼りください。)

応募
期間

2025 7/3木-9/5金

地下鉄をモチーフに、
安全やマナーなどを
テーマにした絵や
夢のある楽しい絵を
募集します。

応募者全員に
参加賞をプレゼント!



参加賞:オリジナル絵の具

[賞]

★特選…30作品 ★入選…70作品

★佳作…200作品 ★奨励賞…300作品

*入賞者には賞状及び賞品(図書カード)を贈呈します。

[図書カード]

特選30作品(5,000円分)

入選70作品(3,000円分)

佳作200作品(1,000円分)

奨励賞300作品(500円分)

*応募者全員に参加賞(オリジナル絵の具)を贈呈します。

(16)

1

[入賞者の発表]

2025年10月中旬頃、入賞者発表ポスター(奨励賞を除く)にて東京メトロ各駅に掲出及びメトロ文化財団ホームページで発表(予定)

*入賞作品を展示する際は、入賞者の「都道府県名」「学年」「個人名」を記載いたします。

*ポスターに関しては一部掲出されない駅もあります。

[入賞作品の展示]

展示場所、展示スケジュール等の詳細については、メトロ文化財団ホームページ及び入賞者発表ポスターに掲載いたします。

*諸事情により中止になる場合がございます。予めご了承ください。

[審査員]

小野 孝一(現代童画会常任委員)

川内 恒(公益社団法人二科会名誉理事)

応募用紙【注意事項】

*応募用紙に必要事項を記入のうえ、作品の裏側に貼付してください。(応募作品1枚につき、応募用紙1枚)

*氏名・学校名は略字ではない正式な漢字を楷書にてご記入ください。

*入賞発表時などの誤字を防ぐため、入賞者へ確認の連絡をさせていただきます。

住所・電話番号は必ずご記入ください。またFAXをお持ちの場合はFAX番号も併せてご記入ください。

*絵画教室・画塾からの応募の場合も小学校名は必ずご記入ください。

*太枠内の情報を入賞時の発表に使用いたします。

*入賞した場合の太枠内情報の確認連絡は、FAXまたは郵送にてご連絡させていただきます。

*入賞・参加賞の賞品は団体先(学校・画塾等)に一括で発送いたします。(個人応募は個人宅への発送となります。)

■取得した個人情報については、個人情報保護法に基づき厳密に管理いたします。

■応募された方の個人情報は、「作品の審査」「入賞者への通知」「入賞作品の発表」「入賞作品の展示やホームページへの掲載」「参加賞の発送」「プレスリリース」「賞状の作成」等、運営に必要な範囲で使用いたします。予めご了承のうえご応募ください。目的外の使用につきましては事前に了解を得ます。

■本メトロ児童絵画展に関する事業実施運営に関する業務の一部を委託する場合、当団が適切に監督を行い業務委託先に個人情報の預託を行います。

主催



メトロ文化財団

協力



東京メトロ

令和7年度 地球温暖化防止ポスター конкурール応募要領**1 目的**
地球温暖化防止に関するポスターの制作を通して、児童・生徒の地球環境に対する関心を高めることを目的とします。**2 美集作品**(1) ポスターのテーマ
「地球温暖化の防止」(2) 大きさ
四つ切またはB3の画用紙(3) 方向
縦・横どちらでも可とします、(4) 画材
水彩画・版画等自由(ただし立体物を用いた作品は不可とします。)(5) 文字
作品の文字入れは自由ですが、例年文字(メッセージ)があるものが受賞する傾向にあります。

(6) 記入事項

作品の裏面には、学校名・学年・氏名・作品タイトルを直接ご記入下さい。必要事項の記載があれば、各校で作品票をご用意いただきても差し支えございません。

(7) その他

本コンクールでは、「画力」や「技術的な完成度」よりも子どもなりではの自由な発想や表現の工夫、テーマへの理解と思いを重視して審査を行います。子どもたちがのびのびと描いた作品を高く評価します。

3 応募対象

川口市内の小学3年生から中学3年生までの児童・生徒が、依頼日から9月9日(火)までに制作した作品とします。

4 提出方法

令和7年9月1日(月)から9月9日(火)の平日9時~17時までに、学校ごとに別添の応募者名簿に必要事項をご記入のうえ、作品と一緒に提出してください。(応募点数の制限はありません。)

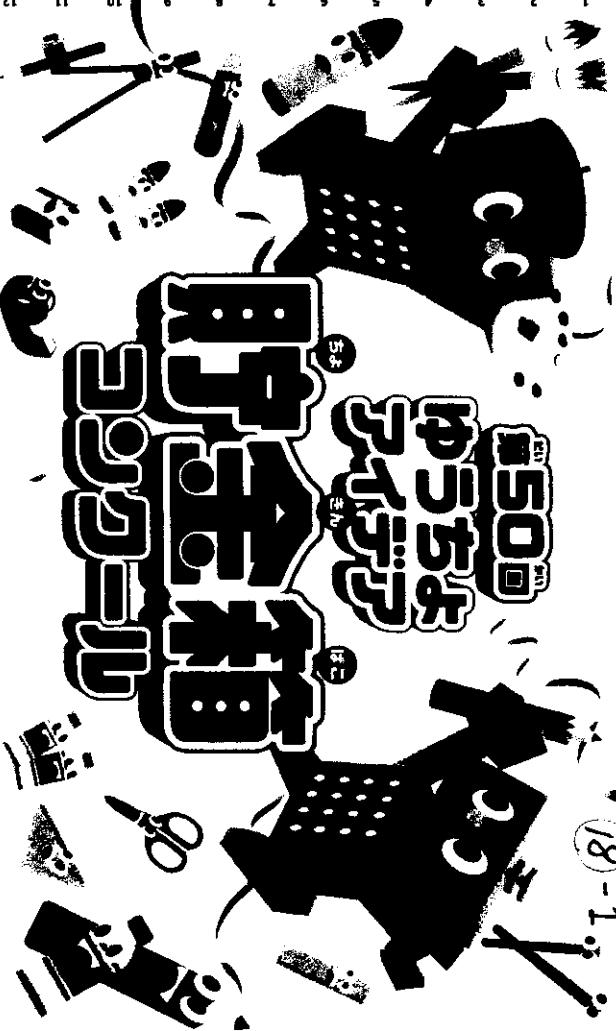
5 提出先川口市朝日4-21-3 リサイクルプラザ棟3階
川口市環境部環境総務課(TEL 048-228-5320)**6 作品審査**
9月(1次審査)~10月(2次審査)に審査会を開催し各賞を決定します。**7 受賞内容**

最優秀賞	2点	賞状・盾・記念品授与
優秀賞	2点	"
学年賞	7点	賞状・記念品授与

※最優秀賞及び優秀賞は小学生、中学生各1点、学年賞は各学年1点
※令和6年度の記念品は図書カード
(最優秀賞3,000円、優秀賞2,000円、学年賞1,000円)**8 受賞作品の展示等**各賞受賞作品を、地球温暖化防止の啓発のため、12月は川口市役所(展示場所未定)に展示し、1月には鳩ヶ谷庁舎ロビーに展示する予定です。なお、展示場所や期間については変更する場合があります。また、上記展示以外にも広報誌やポスター、啓発品等に使用させていただきますので、あらかじめご了承ください。
なお、展示や広報誌、ホームページ等への掲載の際には、学校名・学年・氏名・作品タイトルを掲載させていただきますので、併せてご了承ください。**9 その他**(1) 受賞者及び受賞作品については、1月に表彰式を行います。
(2) 応募作品は2次審査終了後に返却となりますが、各賞受賞作品については展示期間終了後(令和8年2月下旬以降)の返却となります。
(3) 応募された方全員に参加賞を贈呈します。

令和6年度参加賞(参考): PILOT フリクションライト6色セット

ゆうちょ アイデア 貯金箱コンクール



アイデアいっぱいの貯金箱を作つてみよう!

学校応募期間
2025年8月15日(金)~9月26日(金)

個人応募期間
2025年8月1日(金)~9月19日(金)

みんなの作品
(2024年度)



ルールを守つて作ろう!

ルール1

25cm以下で
作る。

左にある目もりを見て、
大きさをイメージしてね。

25cm
以下

応募のきまり

応募資格
小学生

テーマ 『海とさかなとわたしたち』

たくさんのいのちを育てている海。わたしたちが普段食べている魚。海も魚も、わたしたちのくらしと深くつながっています。なぜ？ どうして？ と、海や魚のふしきやその美しさに目をむけて、自由研究、観察図、作文、工作、絵画で「表現」してみましょう。

審査員

猿渡 敏郎

東京大学大気海洋研究所 助教(審査委員長)

松田 竜太

農林水産省 水産庁 増殖推進部 研究指導課長

有本 淳

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官

矢野 健彦

海洋研究開発機構 海洋科学技術戦略部長

桑原 隆治

水産研究・教育機構 研究戦略部長

神保 充

日本水産学会・北里大学海洋生命科学部 教授

森田 和良

文京学院大学 人間学部 児童発達学科 特任教授

小林 哲

朝日新聞社 くらし科学医療部長

吉田 由紀

朝日学生新聞社 統合編集センター長

吉田 桂子

株式会社ニッスイ コーポレートコミュニケーション部長

個人応募／学校・団体応募

以下の2部門5分野から選んでください。下記の規定にそって作品をまとめてください。

研究部門

観察図 分野 A3判(29.7cm×42cm)か、四つ切り(38cm×54cm)サイズの画用紙を使用。

下記の4項目を記入する。

- ①テーマ ②動機(なぜ、この題材をえらんだか)
 - ③観察図を描いて分かったこと ④感想など
- ※貼り絵、写真の挿入禁止。

自由研究 分野 スケッチブックなどの市販のものや、オリジナルブック(画用紙などをとじたもの)に、文章、絵、写真などを見やすくまとめる。

※サイズは、スケッチブック等の場合、B4判サイズ以内で、枚数は12枚(24ページ)以内(表紙・参考資料を含む)。
※資料を添付する場合は、三辺の合計が100cm以内、重さ3キロ以内。

※資料などで、貴重なものや壊れやすいものの場合は送付せず、写真などで代用する。

創作部門

絵画 分野 A3判(29.7cm×42cm)、または、四つ切り(38cm×54cm)サイズの画用紙1枚(八つ切りなど小さい分には応募可能)。

※「絵画」は写真や図鑑、インターネットの画像をそのまま描くではなく、実際に見た光景や想像した世界を描くこと。

※デジタル作品の応募は禁止。

(創作文も含みます)

作文 分野 400字づめ原稿用紙5枚以内。薄い文字がないように、丁寧に書く。

※1枚目の1行目にタイトル、2行目に学校(団体)名・氏名を記入。

(絵本も含みます)

工作作品: 高さ+奥行+横幅の三辺の合計が100cm以内。重さが3キロ以内。

絵本作品:B4判(29.7cm×36.4cm)サイズ以内のスケッチブックなどの市販のものや、オリジナルブック(画用紙などをとじたもの)を使用し、10枚(表紙を含め20ページ)以内にまとめる。

※壊れやすい材料や液体、あるいは液体状の素材を作品に使わないでください。

※オンライン応募の場合は、作品の高さ・奥行・横幅を記入。

個人応募は各家庭からの応募です。学校や団体からの応募は1名であっても学校・団体応募となります。

19